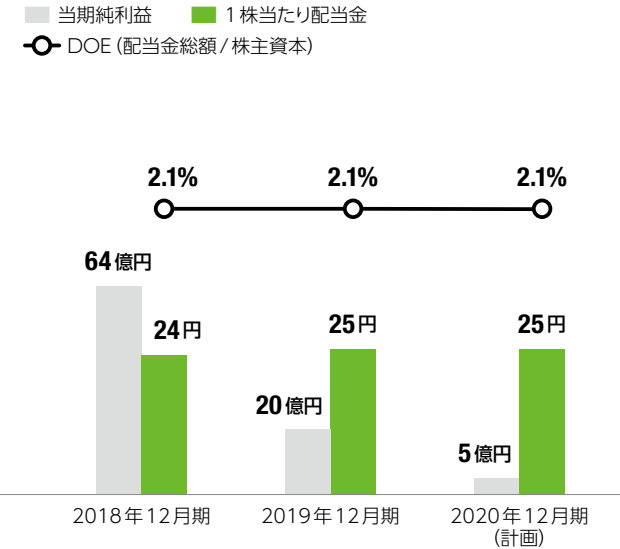


ソディックの配当の考え方

当社では、持続的な成長のための研究開発や設備投資に必要な内部留保を確保しつつ、事業特性からくる業績の変動を鑑み、安定かつ継続的な配当を実施するため、DOE（株主資本配当率）2%以上を目標として考えております。

市況環境も良く好調であった2018年と比較し、米中貿易摩擦等の影響もあり業績が振るわなかった2019年においても減配はせず、安定的な配当を継続しました。また、今期においても新型コロナウイルス感染拡大が大きく業績に影響しておりますが、2020年12月期の中間配当は1株につき12円、期末配当は13円の年間配当25円を予定しております。



DOE (Dividend on equity ratio: 株主資本配当率) とは？

DOEは、株主資本に対して、企業がどの程度の配当を支払っているかを示す財務指標です。株主資本という元手に対して、企業が株主様に年間どれだけ配当金としての還元をしたかを見ることができます。

DOE

=

年間配当総額

÷

株主資本



機動的な資本政策 (自己株式取得・消却の実施)

今期の3月に入り、新型コロナウイルス感染拡大等の影響で、当社の株価は大きく下落しました。当社では、PBRが0.5倍を割り込んだことを契機に、需給改善や株式価値の向上を目的とした機動的な資本政策として、自己株式の取得及び消却を実施しました。

取得開始後、株価が想定していた買付価格より高い水準で推移したことから結果的には、取得の上限に達しないまま取得を終えております。

今後も、目まぐるしく変化する経営環境に対し、株式価値向上に向けた機動的な資本政策を実施してまいります。

■ 当社の株価の推移 (単位:円)



■ 取得の概要

	2020年3月23日取締役会における決議内容	取得結果
取得株式総数	2,000,000株(上限)	87,900株 (消却前発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 0.19%)
取得価額の総額	1,000,000,000円(上限)	52,952,700円
取得期間	2020年3月24日～2020年6月12日	

■ 消却の概要

消却株式数	87,900株
消却日	2020年6月30日